

横浜雙葉 中学校

所在地 / 〒231-8653 横浜市中区山手町88
 TEL / 045-641-1004
 学校長 / 木下 庸子
 創立 / 1900年、横浜紅蘭女学校として創立。
 1951年、現校名に変更し、2020
 年に創立120周年を迎えた。
 URL / yokohamafutaba.ed.jp/highsch/

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	175名	179名	182名
クラス数	5組	4組	4組
中高総生徒数 / 1068名 併設小から 約45%			



(交通アクセス)
 JR根岸線「石川町」駅より徒歩13分 みなとみらい線「元町・中華街」駅より徒歩6分

大学合格実績が躍進する「横浜女子御三家」のカトリック校

1872年に来日した「幼きイエス会」の修道女マザー・マチルドによって始まり、1900年に横浜紅蘭女学校として設立されたフランス系カトリックのミッションスクールです。1951年に設立母体を同じくする学校が名称統一されるのに伴い、現校名に。国内に5校、世界に多くの姉妹校があり、「徳においては純真に 義務においては堅実に」という校訓と校章は全世界共通です。計画的でよく練られた教科指導には定評があり、東大をはじめ、国公立大や難関私立大への進学者を多数輩出。近年は医・歯・薬学部進学者も増えています。

スクールライフ

●教育内容

2期・週5日制の7時間授業。土曜日には課外講座を実施しています。特に外国語教育に力を入れており、英語は少人数授業で教科書に「Progress21」を使用。各学年とも週1時間の英会話には外国人講師による授業です。中3では希望制のフランス語の課外授業もあります。国語は中1で口語文法、中2で古典文法を扱います。週ごと、あるいは単元ごとに英語・数学や漢字・百人一首の小テストを実施。放課後と夏休みを利用して、指名制の補習が全学年の英語と数学で行われるほか、中3からは、授業の発展的な内容の補習(希望制)も、数学では放課後と夏休みに、英語では夏休みに行われ

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	4	4
2年	6	5	5	4	4
3年	6	5	5	5	4
合計	18	15	15	13	12

◎1日当たりの授業コマ数：45分×7時限

※土曜日は土曜講座など

◎登校時間：8時15分

マネーガイド

■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	0円	0円	300,000円
初年度総額	300,000円	552,000円	200,000円	252,000円	1,304,000円

*期日までに入学辞退を申し出た場合、施設費を返金

ます。主要5教科は中3で高校の内容を先取りします。また、週1時間の宗教の授業、平和教育や命の尊さを学ぶ総合学習が実施されています。

●部活動

中高合同で活動し、中学生は全員参加が原則です。
 ○文化系 / 器楽、吹奏楽、演劇、新聞、音楽、茶道、書道、家庭、生物、英語、史学、科学、美術、写真、文芸、フランス語、数学研究、地理研究、カトリック研究、軽音楽、競技かるた、聖歌隊、THE EYES (奉仕活動グループ)
 ○体育系 / テニス、バレーボール、バスケットボール、ハイキング、ダンス

●行事

雙葉祭(文化祭)と運動会が中高合同で開催されるほか、中学合唱コンサートなどがあります。年5回のミサなどの宗教関連行事も多く、クリスマス行事としてコンサートのほか、奉仕活動も行います。

●修学旅行・研修旅行

中1は2泊3日の校外学習で仲間づくりをし、中2は春には1泊2日、秋には日帰り、自然と人間とのかわりについて考えます。中3は3泊4日の奈良・京都への校外学習で、日本文化の美しさと趣、歴史の奥深さを味わい、世界平和についても考えます。

◎寄付金：あり(任意)

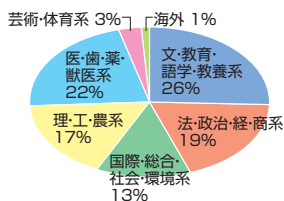
◎授業料：3期分納

◎奨学金・特待生制度：保護者死亡等により就学困難と判断される者に授業料を給付(1年間・毎年申込)

進学指導の概要

英語では中学に引き続き、教材に「Progress21」を使用し、高3までにBook5を終了します。英語・数学ともに中3より3段階の習熟度別授業を行い、高2からは文系と理系に分かれて科目選択制が導入されます。高3には自由選択科目が多く設定されており、希望進路に応じた学習が可能です。

浪人を含む大学進学者の進路の内訳



一方で宗教の時間が週1時間あるほか、音楽や美術などの情操教育も充実。総合学習として、高1では現代の諸問題を調査し、高2では自分の関心

のある事柄について探究活動を行います。進路選択の手がかりにすることを目的とした講演会や、高大連携による見学会、実験指導なども開催します。

併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東京工業大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大学
22年	3	—	5	—	—	2	—	1	1	—	1	—	2	1	36	41	20	13
23年	4	—	5	—	—	2	—	1	1	—	1	—	2	1	41	44	20	16
24年	1	—	2	—	3	3	—	2	1	1	1	1	4	—	36	27	37	28
	2	—	2	—	3	3	—	2	1	1	1	1	4	—	36	29	38	30
	2	—	2	1	—	1	2	—	1	1	—	—	—	—	21	27	36	14
	2	—	2	1	—	2	2	2	—	2	1	—	—	—	21	27	36	18

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	管文部科学省所属の大学・専門学校	海外の大学	関公立・医学部	私立・医学部	
22年	8	35	28	38	21	6	12	8	6	2	2	3	10	23	3	—	7	36	
23年	9	42	29	39	23	8	12	8	6	2	2	4	12	26	3	—	7	51	
24年	10	46	38	40	26	18	12	7	1	6	4	2	8	12	21	1	2	4	34
	6	37	19	32	16	12	5	3	3	9	2	4	15	11	1	1	3	22	
	6	40	19	32	16	13	5	4	4	10	2	5	15	11	1	1	3	23	

★指定校推薦枠(2024年度)早稲田大6名、慶應義塾大7名、東京理科大学2名、学習院大4名、青山学院大1名、立教大2名、中央大4名、国際基督教大1名、北里大8名、東京薬科大3名、横浜市立大5名、上智大(カトリック校推薦あり)など

入試情報

入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
24年	帰国生	若干名	25	23	15	1.5
	1期	60	197	178	75	2.4
	2期	30	306	179	72	2.5

2024年入試 受験者・合格者の科目別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
1期	受験者	54.4	76.0	49.7	53.2	—
	合格者	67.6	80.1	55.0	58.7	—
2期	受験者	54.8	75.8	58.0	60.0	—
	合格者	72.3	81.9	66.3	66.6	—

○配点：算国=各100点 理社=各80点
○合格最低点：1期242点 2期269点 帰国生は非公表

25年の募集要項

入試日/①2月1日 ②2月2日 ③帰国12月7日
募集人員/女子90名(①60名 ②30名 ③若干名)
合格発表/①②は即日 ③12月8日
手続締切/①2月3日 ②2月4日 ③未定
試験科目/国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(40分・80点)、社会(40分・80点)
面接/①②なし ③あり
帰国生のための試験/作文方式 算数+作文+面接
検定方式 算数+外部検定試験の成績(CEFR)を得意化+面接
受験料/25,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約、保護者対象
6月13日(木)10時～
6月18日(火)10時～
【オープンキャンパス】要予約
6月15日(土)9時～、11時～ 授業体験
6月22日(土)9時～、11時～ 授業体験
7月6日(土)9時～11時30分 クラブ体験
【校内ツアー】要予約
8月5日(月)～9日(金)
9時～、10時30分～、13時～、14時30分～
【入試問題に触れる会】要予約、6年生対象
11月16日(土)
【双葉祭(文化祭)】
10月19日(土)
10月20日(日)
◆変更・中止・追加の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOGの声

●「時間を守る」「登下校中は届出なしに寄り道はしない」などの決まりはありますが、その範囲内で自由に自分を出せる雰囲気があります。入学当初は横浜雙葉小出身者の輪の中に入っていきけるのか心配でしたが、すぐに仲良くなりました。みんな優しく、さりげない気遣いができる人ばかりです。